

平成 29 年 11 月 30 日

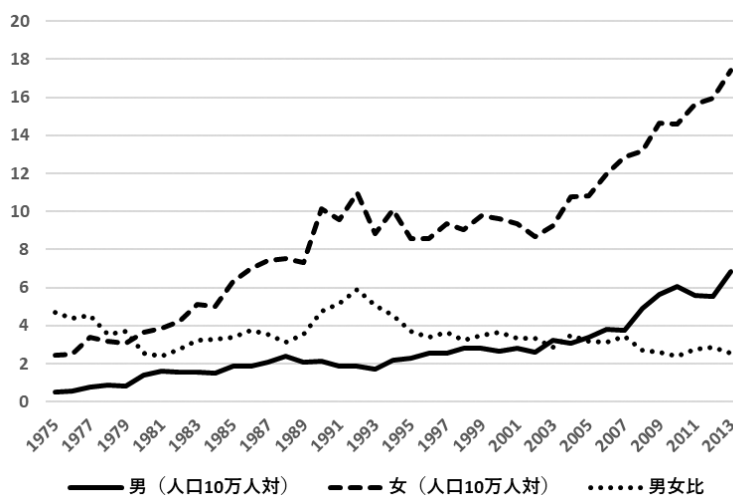
福島県立医科大学

放射線医学県民健康管理センター

## 甲状腺がんの男女比に関するこれまでの知見について

## 1 がん登録統計による甲状腺がんの男女比（国立がん研究センターがん情報サービス「がん登録・統計」罹患データ（1975-2013））

## 1-1. 甲状腺がんの男女別罹患率及び男女比の年次推移



1-2. 1975年-2013年の粗データの合計では、男性を1としたとき、女性は5~9歳で0.7、10~14歳で1.8、15~19歳で4.3となっている。

## 2 放射線影響に関する過去の研究

原爆被爆者における報告(Preston et al. Radiation Res 2007)、ベラルーシのチェルノブイリコホート調査(Zablotska et al. Br J Cancer 2011)、ウクライナのチェルノブイリコホート調査(Tronko et al. Intern J Cancer 2017)等によって、甲状腺がんの男女比には、放射線による有意な影響は見られないと報告されている。

## 3 剖検による研究結果

剖検の結果をまとめた報告では、男女数は1:1前後であることが報告されている。

- ・ JAMA 209, 1969 男性 251 女性 274
- ・ Cancer 36, 1975 男性 73 女性 66
- ・ Cancer 65, 1990, 男性 40 女性 24